

米韓AI投資構想と日本企業への含意

エグゼクティブサマリー

2026年7月24日のサンフランシスコAIサミットを軸に、韓国政府・韓国大企業・米ビッグテックは、**少なくとも約7000億ドル規模**、韓国政府説明ベースでは**最大9500億ドル規模**のAI・半導体協力を打ち出しました。金額の違いは、**狭義には「Samsung-Broadcomの2000億ドル」と「SK-NVIDIAの5000億ドル超」を合算した約7000億ドル**、**広義には韓国政府が示した「Samsung 2000億ドル+SKの7500億ドル=9500億ドル」**を採るかで生じます。後者の7500億ドルにはNVIDIA以外を含む「SKとグローバル・ビッグテック」の長期供給協力が含まれ、前者と部分重複する可能性が高いため、本報告では「**7000億ドルは狭義、9500億ドルは政府集計の広義**」として整理します。 ¹

資金の中身は、現時点では**公的資金より私的契約・投資が中心**です。Samsung-Broadcomは2030年までの5年間で2000億ドル超のメモリ・ファウンドリ協力、SK Group-NVIDIAは5000億ドル超のAIファクトリーと次世代メモリ協力、NAVER-NVIDIA-Brookfieldは100億ドル規模のAIファクトリー拡張、KAIST-NVIDIAは3億ドルの研究・人材投資を公表しました。一方、韓国政府は別建てで**3大メガプロジェクト**としてAIデータセンター・半導体・フィジカルAIへの財政・制度支援を最優先化し、AIデータセンターでは**第1段階8.4GW、投資誘致込み約550兆ウォン**を掲げていますが、これはサミット個別案件に直接ひも付く補助額としては明示されていません。米政府側も、今回のサミット向け個別資金発表というより、**2025年の「American AI Exports Program」**という枠組みを通じて米国製フルスタックAIの輸出・金融支援を後押しする構図が確認できます。 ²

日本企業への含意は大きく三つです。第一に、**HBM・先端メモリ・AIファクトリーの主導権が「米GPU+韓国メモリ・製造」へ一段と集中**し、日本の汎用半導体や単体クラウド事業者には相対的逆風です。第二に、AIインフラの急拡大は、**日本が強い材料・製造装置・電力制御・センシング・ロボティクス**には追い風で、韓国の大型案件は日本サプライヤーにも需要を及ぼし得ます。第三に、競争は半導体単体ではなく「**モデル・データセンター・ソフトウェア・人材・規制**」のフルスタック競争に移っており、日本はMETIのFRONTia、AI法、政府AI基盤、企業のネオクラウド・フィジカルAI投資をより早く**接続・実装**できるかが勝敗を左右します。 ³

事実関係の整理

サミット前史として、NVIDIAは6月7日に**SK Telecomの韓国ギガワット級AIクラウド計画**を公表し、最初のAIファクトリーを2027年稼働予定としました。同日、**SK hynixとの複数年技術提携**も発表し、HBMを含む次世代AIメモリの共同開発・安定供給に踏み込みました。7月23日には**NVIDIA-KAIST共同研究所**を発表し、韓国語・韓国用途向けエージェントAI、人材育成、研究資金、計算資源提供まで枠組みを広げました。 ⁴

その上で、7月24日のサンフランシスコAIサミットでは、NVIDIAが**SK Groupとの5000億ドル超の包括提携**を公表しました。中核は、SK Telecomによる**最大2GWのNVIDIA Vera Rubin/DSX AIファクトリー構築**と、SK hynixによる**NVIDIA向け次世代AIメモリの長期供給・共同最適化**です。さらに同日、NVIDIA・NAVER・Brookfieldは、**世宗GAKデータセンターの55MWから200MWへの拡張、2028年までの実現、NAVERの将来的1GW志向**、および**NVIDIA 10億ドル投資計画+Brookfield最大90億ドルの資金供給枠**を発表しました。 ⁵

翌7月25日、Samsung ElectronicsはBroadcomと、**2030年まで5年間で2000億ドル超**を見込む戦略的協力を正式発表しました。協力対象は**HBM供給、2nm以下ファウンドリ、先端パッケージング**で、Broadcomの次

世代AIアクセラレータや通信半導体を視野に入れています。韓国政府の政策ブリーフィングは、これらを束ねて「半導体9500億ドル、GPU 200万基相当の大規模AIデータセンター投資協力」と説明し、Samsung–Broadcom 2000億ドル、SKと「NVIDIA等」7500億ドルの長期供給協力を明示しました。 6

重要なのは、公的資金の比率が低く、民間の長期供給契約・LOI・MOUが主軸である点です。韓国政府は、3大メガプロジェクトとして半導体、AIデータセンター、フィジカルAIを国家戦略産業として最優先支援するとし、AIデータセンターでSK・GS・NAVERと第1段階8.4GW、約550兆ウォンを掲げています。しかし、サミット案件ごとの補助金額は示していません。米国側も、今回の案件に紐づく補助金ではなく、米国製フルスタックAI輸出を金融・外交・規制面で支える制度枠組みを既に構築している、という位置づけです。 7

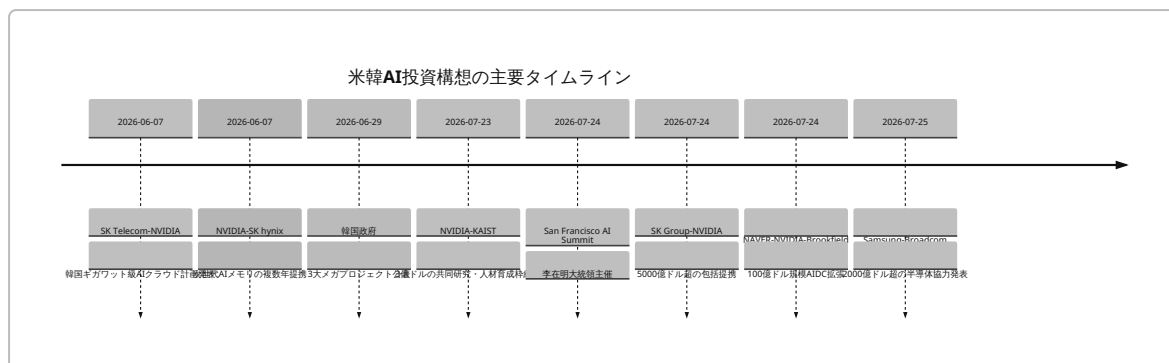
企業別コミットメント比較

企業・連合	公表額	類型	期間	主な場所
Samsung Electronics–Broadcom	2000億ドル超 8	MOU、メモリ供給、2nm以下ファウンドリ、先端パッケージ	2026–2030	サンフランシスコで発表、製造拠点の明示はなし
SK Group–NVIDIA	5000億ドル超 9	LOI、AIファクトリー建設、AIメモリ長期供給	初号機2027年、長期	韓国中心、APAC需要対応
SK–グローバル・ビッグテック	7500億ドル（韓国政府集計、NVIDIA案件を含む可能性） 10	長期メモリ供給協力	5年	相手先・場所の一部未公表
NAVER–NVIDIA–Brookfield	100億ドル規模（NVIDIA 10億、Brookfield最大90億、残余NAVER） 11	戦略投資・インフラ供給契約	2028年200MW、将来1GW志向	韓国・世宗GAK、米韓AI企業向け
NVIDIA–KAIST	3億ドル 12	共同研究所、人材育成、計算資源提供	初期5年	ソウルのKAIST AI大学院
韓国3大メガプロジェクト AIデータセンター	約550兆ウォン（関連国内計画） 13	民間投資誘致を含む国内インフラ計画	第1段階～2029、拡張2035	蔚山・東海・世宗など

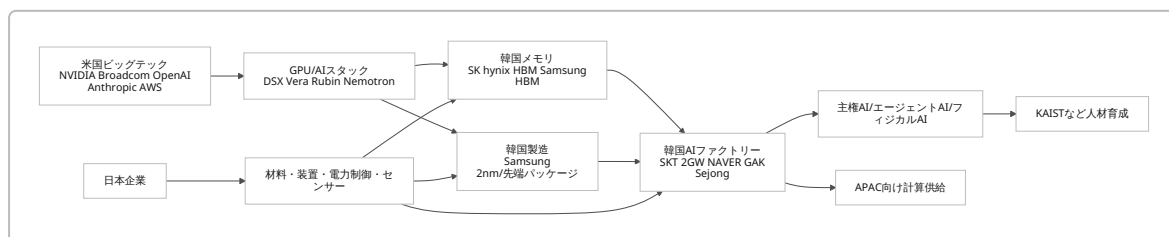
不確実性として、SKの7500億ドルは政府集計であり、NVIDIAとの5000億ドル超案件と重複している可能性が高いです。そのため、非重複ベースの確認可能な最低額は約7103億ドル（Samsung 2000億+SK–NVIDIA 5000億超+NAVER 100億+KAIST 3億）とみるのが保守的です。 14

可視化

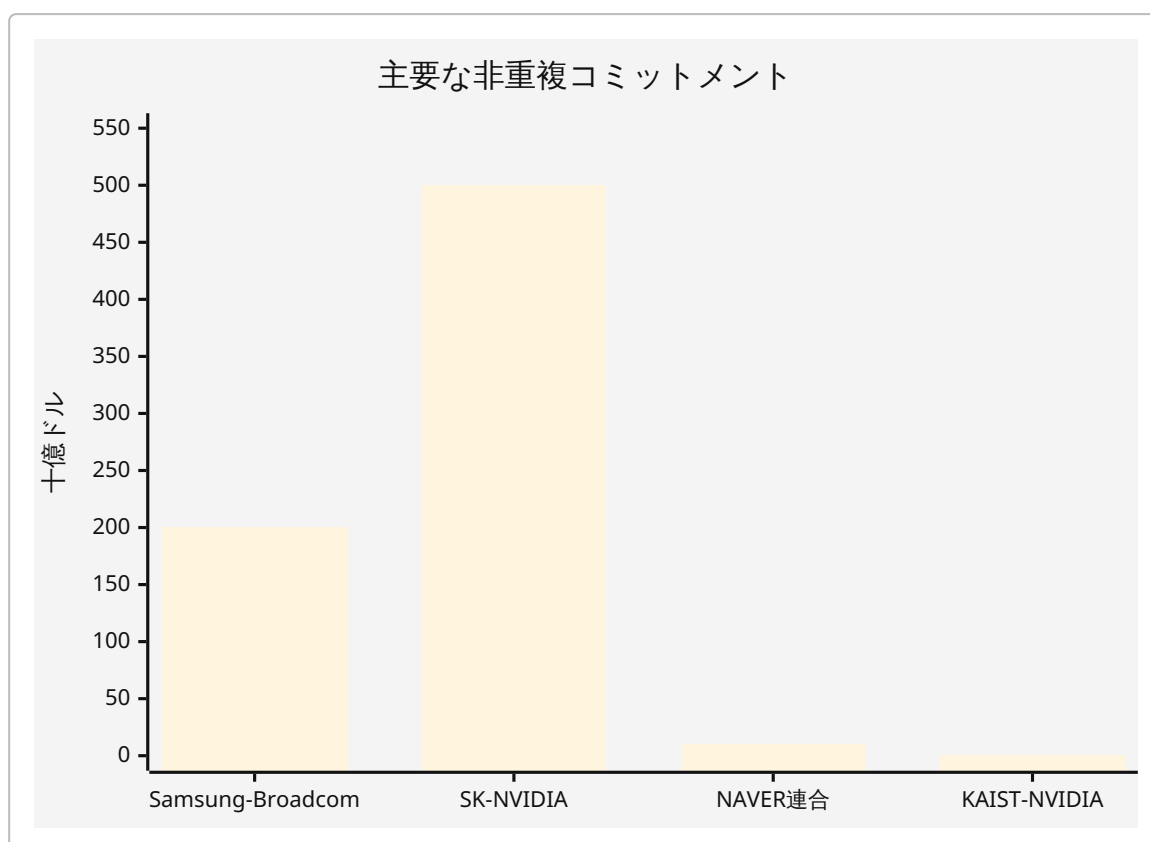
以下は、一次資料で確認できる主要マイルストーンです。 15



下図は、今回の構想が「米GPU・ソフトウェア」×「韓国HBM・製造」×「韓国国内AIファクトリー」を核に、モデル・人材・フィジカルAIへ広がることを示しています。 16



以下の棒グラフは、重複のない公表額に限定した近似です。SK 7500億ドル政府集計はSK-NVIDIA 5000億ドル超と部分重複するため除外しています。 17



日本企業への戦略含意

日本への第一の含意は、韓国がAI時代の「メモリ供給国」から「AIインフラ統合国」へ昇格しようとしている点です。CSISは、韓国が輸出大国からecosystem powerへ移行できるかが核心だと論じ、KEIも今回のサミットはHBMと大規模データセンターを軸に米韓技術協力の方針を決めると分析しています。日本から見ると、Samsung・SKがGPUサプライチェーンの上流だけでなく、**AIファクトリー運営、主権AI、フィジカルAI、人材**まで取り込み始めたことは、単なる半導体競争よりも射程が広い脅威です。 18

ただし、日本に不利な話だけではありません。日本は**半導体材料で約50%、製造装置で約3分の1の世界シェア**を持つとRIETIが整理しており、AIデータセンター・HBM・先端パッケージが増えるほど、日本の装置・材料・測定・電源・冷却・精密部材への需要も増えます。さらに、Toshibaはデータセンター電源向けSiC技術、SonyはエッジAIセンサー、Renesasは車載・エッジAI SoC、SoftBankは日本国内GPUクラウド、Fujitsu・NECは主権AIやエンタープライズAI基盤に位置しています。つまり、日本は**HBM本体では弱くても、その「周辺の高付加価値層」では強い**のが実情です。 19

第二の含意は、**クラウドとAIソフトウェアの競争がアジア域内で激化**することです。NAVERは世宗を核に主権AIファクトリーを拡張し、SKTはNVIDIA Cloud Partnerとなり、韓国政府はGPU 200万基相当・約5GWのAIデータセンター協力を打ち出しました。これは、日本のSaaS・SI・政府/金融向けAIベンダーにとって、韓国勢が「ローカル言語・規制対応・低遅延・国産データ主権」を武器にアジア案件へ攻める条件が整うことを意味します。他方、日本もMETI支援のFRONTia、AI法・AI基本計画、デジタル庁の**ガバメントAI「源内」**を進めており、SoftBankのAI Data Center GPU CloudやFujitsuの主権プラットフォーム志向と結びつけば、対抗余地はあります。 20

第三の含意は、**人材・規制・輸出管理の一体運用**です。KAIST-NVIDIAは研究費・計算資源・インターン・採用パスを束ねた3億ドル枠を作り、韓国語・韓国用途特化のモデル開発を進めます。対して日本は、AI法とAI基本計画で政府主導の利活用を進めつつも、トップ研究者を引き留める**給与・移民・大学-企業回転ドア・GPUアクセス**ではなお改善余地があります。また、米国は2025年の大統領令で**米国製AIフルスタック輸出**を国策化し、CSISは日本・韓国など同盟国の輸出管理能力が米国戦略の成否を左右すると指摘しています。日本企業は、対中輸出管理や米国スタック準拠を無視すると、米韓主導案件から外されるリスクがあります。 21

シナリオと対応策

前提として、ユーザーが対象企業を限定していないため、本報告では**Sony、Toshiba、Renesas、Fujitsu、NEC、SoftBank、Toyota**を、日本の代表的な半導体・AIソフトウェア・クラウド・フィジカルAI関連企業として置きます。根拠は、SonyのAIビジョンセンサー、Toshibaの電力半導体、Renesasの車載/エッジAI、Fujitsu・NECの企業/公共AI、SoftBankのGPUクラウド、Toyota/Wovenのロボティクス・モビリティAIという現状の事業ポジションです。 22

企業	ベストケース	蓋然性の高いケース	ワーストケース
Sony	AIファクトリー向け産業用/ロボット用ビジョン需要が拡大し、センサーとエッジAIで受注拡大 23	日本国内・アジアのFA向けで堅調成長	韓国・米国が画像理解まで内製化し、センサーがコモディティ化
Toshiba	AIDC電源・SiC関連で追い風 24	電力・冷却周辺で需要拡大も大型案件は限定的	韓国・中国勢の価格競争で利益率圧迫

企業	ベストケース	蓋然性の高いケース	ワーストケース
Renesas	車載/産業エッジAIで「推論の現場側」を取り込む ²⁵	自動車・産機向けAI SoC需要は増える	コア計算資本が米韓に集中し、評価が相対的に低下
Fujitsu	主権AI・生成AI基盤・物理AI統合で官民案件を獲得 ²⁶	国内大企業のAI実装需要を安定獲得	インフラ不足で外資クラウド依存が進み差別化困難
NEC	政府・防衛・重要インフラの安全AIで優位 ²⁷	公共・企業向けの堅実成長	韓国勢の主権AIパッケージに価格で押される
SoftBank	国内GPUクラウドの先行優位を確立 ²⁸	日本市場では有力だが海外展開は選別的	米韓仏など巨大案件に対し設備規模で劣後
Toyota	Woven/ロボット/モビリティAIで日本の物理AI需要を牽引 ²⁹	内製とパートナー活用のハイブリッド展開	基盤モデル・GPU・ロボット基盤が米韓規格に従属
リスク/機会	企業の推奨対応		政府の推奨対応
HBM・GPU集中	長期調達契約、マルチソース化、社内設計の軽量化		共同調達支援、国内計算資源の優先配分
韓国の主権AIクラウド台頭	日本語・業界特化AI、信頼性/規制準拠で差別化		AI法運用の予見可能性、公共調達で国産基盤採用
フィジカルAI競争	センサー、ロボット、デジタルツインを束ねた提案		FRONTia・ロボット実証・産業データ共有の加速
電力・立地制約	電力効率の高い設計、AI-RAN/分散DC活用		系統接続迅速化、データセンター向け電源・水政策
人材流出	研究者待遇改善、大学連携、グローバル採用		ビザ緩和、博士人材支援、GPU付き研究拠点整備
輸出管理・地政学	米国スタック準拠と対中規制のコンプライアンス強化		日米韓での輸出管理・供給網対話を制度化

要するに、日本企業の最良シナリオは「韓国の大型案件を日本の高付加価値部材・ソフト・現場AIへ接続する」ことであり、最悪シナリオは「米GPU＋韓国メモリ/AIファクトリー」という新しい標準に、日本が周辺供給者としてしか残れない」ことです。日本政府の当面の優先順位は、国内計算資源の拡張、電力・立地許可の高速化、主権AIの公共調達、そして物理AI人材の厚みを増すことです。 ³⁰

主要ソースと評価

本報告で最優先したのは、韓国政府の政策ブリーフィング・政策資料、Samsung/SK/NVIDIAの公式リリース、White Houseの公式文書です。サミット当日の集計値では、韓国政府ブリーフィングとSamsung/NVIDIA/SKの公式発表を最重要視しました。米政府については、サミット個別案件の共同声明よりも、米国のAIスタック輸出の制度文脈を示す大統領令が一次資料として確認できました。本文中の各引用リンクが原典URLに対応しています。 ³¹

補強資料としては、Reuters日本語/英語、KEI、CSIS、METI・デジタル庁・RIETI、各社公式サイトを用いました。Reutersは**サミット当日の政府発言・市場反応の把握**、KEIとCSISは**米韓協力の戦略的位置づけ、HBM逼迫、輸出管理**の解釈に有用でした。日本側の政策文脈は、AI法・AI基本計画・ガバメントAI・FRONTia・日本初の国家級物理AI基盤に関する政府/企業資料で補いました。 32

結論として、今回の構想は**単なる大型受注ではなく、米韓がAIの「計算資本」「メモリ」「AIファクトリー」「主権AI」「フィジカルAI」「人材」を束ねる新しい東アジアの産業アーキテクチャを作り始めた出来事**です。日本にとっての正解は、これを「韓国の脅威」とだけ見るのではなく、**自国の強い層を特定し、米韓主導のフルスタックのどこで設計権・規格権・継続収益を確保するか**を急いで決めることです。 33

1 5 9 16 17 SK Group and NVIDIA Expand Strategic Partnership Across AI Factories and Next-Generation Memory | NVIDIA Newsroom

<https://nvidianews.nvidia.com/news/sk-group-and-nvidia-expand-strategic-partnership-across-ai-factories-and-next-generation-memory>

2 6 8 Samsung Electronics and Broadcom Expand Strategic Collaboration Across Memory and Foundry Technologies – Samsung Global Newsroom

<https://news.samsung.com/global/samsung-electronics-and-broadcom-expand-strategic-collaboration-across-memory-and-foundry-technologies>

3 30 AI Has a Memory Problem

<https://www.csis.org/analysis/ai-has-memory-problem>

4 15 SK Telecom and NVIDIA Build AI Infrastructure to Power Korea's AI Innovation | NVIDIA Newsroom

<https://nvidianews.nvidia.com/news/sk-telecom-ai-infrastructure>

7 13 (참고자료)‘대한민국 대도약 3대 메가프로젝트 국민보고회’ 개최 < 보도·참고자료 < 보도자료 < 알림·뉴스 < 산업통상부

<https://www.motir.go.kr/kor/article/ATCL3f49a5a8c/171974/view>

10 14 20 31 청와대 "국내 기업-글로벌 빅테크, 9500억 달러 반도체 협력 추진" - 정책뉴스 | 뉴스 | 대한민국 정책브리핑

<https://www.korea.kr/news/policyNewsView.do?newsId=148968783>

11 NAVER, NVIDIA and Brookfield to Expand Korea's National AI Factory Infrastructure Buildout | NVIDIA Newsroom

<https://nvidianews.nvidia.com/news/naver-nvidia-and-brookfield-to-expand-koreas-national-ai-factory-infrastructure-buildout>

12 21 NVIDIA and KAIST Launch Joint AI Research Lab to Accelerate AI Innovation in Korea | NVIDIA Newsroom

<https://nvidianews.nvidia.com/news/nvidia-and-kaist-launch-joint-ai-research-lab-to-accelerate-ai-innovation-in-korea>

18 33 Export Nation or Ecosystem Power: South Korea's Choice in the AI Industrial Age

<https://www.csis.org/analysis/export-nation-or-ecosystem-power-south-koreas-choice-ai-industrial-age>

19 RIETI Highlight ENGLISH EDITION 2026

https://www.rieti.go.jp/jp/about/highlight/Highlight_en_2026.pdf?utm_source=chatgpt.com

22 23 Mitsubishi Electric and Sony Semiconductor Solutions Agree to Establish a Joint Venture to Build AI Vision Sensor Solutions for Manufacturing Applications | News Releases | Sony Semiconductor Solutions Group

<https://www.sony-semicon.com/en/news/2026/2026072201.html>

- 24 Top Page | Toshiba Electronic Devices & Storage Corporation
https://toshiba.semicon-storage.com/ap-en/top.html?utm_source=chatgpt.com
- 25 R-Car Automotive System-on-Chips (SoCs)
https://www.renesas.com/en/products/automotive-products/automotive-system-chips-socs?srltid=AfmBOopfgz03UadTNmnxNV0bFb5tCOPCr7PudWqdOaWHZJ7eRdEGQ0ly&utm_source=chatgpt.com
- 26 Fujitsu to offer Fujitsu Cloud Service Generative AI Platform ...
https://www.fujitsu.com/global/about/resources/news/press-releases/2025/0213-01.html?utm_source=chatgpt.com
- 27 Mid-term Management Plan 2030
https://www.nec.com/en/global/ir/pdf/library/260512/260512_01.pdf?utm_source=chatgpt.com
- 28 SoftBank to Launch "AI Data Center GPU Cloud" Powered ...
https://www.softbank.jp/en/corp/news/press/sbkk/2026/20260525_01/?utm_source=chatgpt.com
- 29 Toyota and Woven by Toyota Unveil New AI Technologies ...
https://global.toyota/en/newsroom/corporate/44256155.html?utm_source=chatgpt.com
- 32 サンフランシスコでAIサミット、韓国大統領「新時代を先導」
https://jp.reuters.com/economy/IIGF7JUDKJNY7FQTGZGNJG6UHM-2026-07-25/?utm_source=chatgpt.com